

日本風力エネルギー学会 研究会 企画書

作成：原 豊
 所属：鳥取大学
 2023年4月9日

研究会名称	垂直軸風車荷重解析技術研究会	
研究の目的, 期待される成果	ヨー制御が不要な垂直軸風車は構造がシンプルであるため、今後発展する可能性が高いが、水平軸風車と比べて実績や研究データが少ない。垂直軸風車の普及発展には、その動的挙動や構造解析を高度に行うことは極めて重要であり、洋上などへの展開も考慮すれば、空力荷重だけでなく、波力や地盤反力など、浮体や基礎も含めた様々な荷重の考慮をし、かつ、それらを連成解析する技術の確立が必要である。本研究会では、垂直軸風車の研究開発に関与している、あるいは興味を持っているメンバー間の情報交換の場を提供し、国内の垂直軸風車研究の活性化と高度化を図る。	
体制		
主査/副主査	会員氏名	所属
主査	原 豊	鳥取大学
副主査	涌井徹也	大阪公立大学
	鎌田泰成	三重大学
	木綿隆弘	金沢大学
	久保田健	弘前大学
	剣持良章	日本海事協会
	河野孝昭	金沢大学
	西小野寛明	シンフォニアテクノロジー
	本田弘明	弘前大学
	前田太佳夫	三重大学
	吉田茂雄	佐賀大学/九州大学
研究会の運営	垂直軸風車に作用する荷重予測および解析、構造解析、連成解析、疲労解析、実験技術などの知識の共有と分析を行い、各参加メンバーの研究成果の向上を図る。会議は基本的にオンラインで行い、年6回程度の開催とする。研究会の成果は学会誌の特集号として集約し報告する。なお、上記のメンバーの他、興味のある会員から参加者を公募する。	
予定・予算（原則発足から2年）		
年月	内容	費目・予算
2023年4月	メンバー公募	
2023年6月	研究会発足	
2024年5月	中間報告会	会議費・15万円
2025年5月	最終報告会	会議費・15万円
2025年11月	学会誌特集号投稿	